HANACO
はなこ
HANA COMMUNICATION PAPER
http://www.fukuhana.jp/

2015
7・24
No.29

［特集］
第26回通常総代会
- 組合長挨拶
- 総代会報告
- 地区別座談会報告
- 組合員表彰式

◎ PICK UP FLOWER SHOP　あなたの街の花屋さん
◎ Topics　新役員のご紹介
◎ 県知事と市長に父の日のバラを贈りました
◎ 組合員資格のご確認と異動手続きのお願い

照りつける太陽がまぶしい夏。
ふと庭を見ると、春に植えたグロリオサが咲いていました。
6枚の細い花びらが波打ちながら
空に向かって反り返るユニークな形の花は
赤と黄色のコントラストが鮮やか。
ゆらゆらと風に揺れる姿は、まるで炎のように情熱的で
見る人の心に元気を与えてくれます。
語源はラテン語で「栄光ある」「名誉ある」をあらわす
「グロリオサス」から。
「栄光」「華麗」など夏らしく輝かしさのある花言葉をもち
大切な人への贈り物にもぴったりです。

PICK UP FLOWER SHOP　vol.29

マンションの1階にある創業38年の花屋

西鉄下大利駅から徒歩5分、当店は商店街の一角にあり、お客さまの大半は地元の方。ギフトや自宅用の需要にあわせて仕入れの半分以上が切り花です。多いときは100種類以上をそろえることがあります。

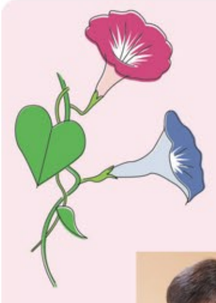
花市場から仕入れていますが、セリの際に「優品」の具体的な情報を開示してほしいです。たとえば葉の状態が悪いだけならば、葉を切り落としてブーケにするなどの使い方ができます。そうすれば今より無駄なく、納得したうえでお互いに花の売り買いができるようになるのではないでしょうか。

また、福岡県は家庭での花の消費が全国的にかなり低いことがわかっています。個人的にも、自宅に花を飾る習慣がない人が多いように感じています。気軽に花を手に取ってもらえるよう、できるだけ安く花を売ったり、手入れの簡単な植物を提案したりするなどの工夫をしています。花のある生活が文化として根付くことを願って、今後は今まで花を買わなかった人たちに積極的にアプローチしていきたいと思います。

切り花やコチョウランが所せましと並ぶ店内

入り口にはポリポットに入った植え替え用の花がずらり

FLOWER SHOP
フラワーショップトビマツ
（セリ番号229）
DATA
所在地:大野城市下大利1-18-4
TEL:092-585-1184
FAX:092-582-2085
営業時間:10:00～20:00
休み:盆、年末年始



Topics　新役員のご紹介

常務理事　笠　文樹
代表理事組合長　原　坦利
理事　柳　壽幸
理事　井手　邦男
理事　江藤　博幸
理事　小川　芳則
理事　桑野　岩雄
理事　権藤　和博
理事　在津　圭太
理事　高宮　康弘
理事　田代　公俊
理事　中園　英治
理事　八尋　勇光
理事　山下　敏治
理事　横山　武城
代表監事　安田　克徳
監事　藤嶋　政秀
監事　神崎　敬亨

県知事と市長に父の日のバラを贈りました

「父の日には感謝の気持ちを込めてバラを贈ろう」
父の日制定を提唱したアメリカのドット夫人が、彼女の父親の墓前にバラの花を供えたことから始まったこの習慣にちなみ、6月21日（日）の父の日を前に、福岡の花き生産者団体は、福岡の父親代表として小川洋県知事と高島宗一郎市長に日頃の感謝の気持ちを込めて福岡県産のバラの花束を贈りました。

6月2日（火）には、福岡県花き園芸連合会の原坦利会長、大石久副会長、花き連ばら部会長高田重成氏と奥さまの高田ちとせ氏が福岡県庁を表敬訪問しました。そして、高田ちとせ氏より、糸島産のバラで作った花束が小川県知事に手渡されました。「サムライ（真紅）」と「サラ（薄黄色）」を用いた花束を受け取られた小川県知事は、満面の笑みを浮かべられていました。

また、5日（金）には、福岡県花卉農業協同組合のバラ部会が福岡市役所を訪れ、原坦利代表理事組合長、鬼木正光理事、冨田幸治バラ部会長より、北崎産の「サムライ（真紅）」を使った花束が高島市長に贈られました。

これらの表敬訪問の模様は、西日本新聞や朝日新聞、毎日新聞、NHK福岡放送、FBS福岡放送、TNCテレビ西日本など多くのメディアに取り上げられ、福岡の消費者の方々に父の日の花贈りの習慣を知っていただくことができたと思います。

［はなこ］7月号 2015年7月24日発行
通巻117号
●発行・編集
福岡県花卉農業協同組合
〒812-0064
福岡市東区松田1丁目3番20号
TEL:092-621-6767
FAX:092-611-0139
Email:info-fukuhana@ja.fukuhana.or.jp
http://www.fukuhana.jp
●企画・印刷（株）プリテックフクオカ
編集・（株）クロス編集事務所
デザイン・シゲ デザイン
HANACO はなこ

組合員資格のご確認と異動手続のお願いについて

組合員のみなさまの住所・氏名に変更、または組合員資格に変更があった場合は、異動手続が必要となりますので、福岡本所（福岡花市場）または北九州支所（北九州花市場）にご相談の上、手続きをお願いいたします。

なお、お手続きの際には、本人が確認できる公的書類（運転免許証や保険証など）と印鑑をご持参ください。

【正組合員資格（要旨）】
10アール（1反）以上の土地または1アール以上の温室に花卉を生産していること。または1年の内90日以上農業に従事していること。

【准組合員資格（要旨）】
福岡県内に住所を有する個人であり、当農協の事業を利用する事ができること。または福岡県内に勤務し、当農協の事業を1年以上継続利用していること。もしくは当農協の事業を1年以上継続利用している福岡県外に住居を有する方で、引き続き当農協の事業を利用することが適当であること。

特集　第26回通常総代会

総代会あいさつ
（2015年6月20日）

おはようございます。本日は、第26回通常総代に、田植え等の大変お忙しい中、ご参集くださいまして、誠にありがとうございます。

また、ご来賓の福岡市農林水産局農林部農業振興課　宮原課長並びに吉村係長始め、福岡県農業協同組合中央会　小早川教育センター長、福岡花商協同組合　満汐理事長、北九州生花商協同組合　馬場理事長、福岡寿税理士法人　渡辺会計事務所　渡辺代表様、皆様方には大変お忙しい中、ご臨席を賜りありがとうございました。

平成26年度を振り返りますと、アベノミクス効果による円安・株高等の影響で自動車・電化製品等の輸出関連企業を中心に業績を伸ばし、日本経済は回復基調と言われておりますが、昨年4月からの消費税率の引き上げの影響が見受けられました。

以前の3％から5％への引き上げの時は、約3カ月で回復致しましたが、今回は11月まで入荷量の減少にも関わらず、単価安の状況が続き、花きの消費は非常に厳しい状態で推移致しました。

しかし、12月に入り、前半まで苦しい展開でしたが、20日頃から正月需要の高まりと、輪ギクを中心に全国的に極端な入荷減少となり、輪ギク1本180円とここ数年には無い高値が出るなど、生産農家には久しぶりの好市況となりました。

年明けの1月に入ってもハウス用の燃油価格は若干安くはなったものの、高い時期に購入されておることから、ハウス内の温度を下げて管理されたことや、燃油のいらない時期に作付を変更されたこと等から、入荷数量は年度末まで減少傾向で推移致しました。

このことから、年度末の3月まで回復基調で推移しましたが、前半の落ち込みをカバーできませんでした。

このような中、全国の花き卸売市場（129社の合計）平成26年（1～12月）の取扱高は3724億円（前年3797億円　対比98・1％）でございますが、消費税のアップ分を差し引くと昨年に引き続き減少致しました。

過去最高の取扱高は平成10年（1998年）の5675億円（188市場）で、このピーク時を100とすると65・6％で3分の2まで縮小しております。（大阪花博開催の前年、平成1年）の3843億円にも及ばないこととなっています。）

花卉農協の26年度取扱金額4月～3月は、販売高106億7,800万円（前年対比96・6％）と昨年より3億7,100万円程減少いたしております。

しかし、経費削減等によりまして、経常利益9310万円（前年対比130・9％）、当期剰余金7031万円（同137・4％）となっております。

従いまして、当期未処分剰余金は、前年度繰越剰余金3445万円を加えまして、1億0476万円を計上いたしております。出資配当金は昨年同様2％、事業分量配当金は出荷品販売高の0・5％と昨年並みの配当をさせて頂くよう、計画致しております。

当花卉農協の財産でもあります、北九州八幡花市場の跡地は、現在賃貸契約を結び、日水物流株式会社に賃貸しております。

しかし、国土交通省が施工する一般国道3号黒崎バイパス工事に必要な土地等の取得について、北九州国道事務所長から通知があり、現在の八幡花市場の敷地内の中央より若干東側部分を降下橋ができるようになっております。

このため、補償等については現在協議をしておりますが、27年度中に建設に取り掛かるとのことで、八幡花市場の建物を壊さなければなりません。

このことから、建物及び土地の固定資産の処分について、臨時総代会をする必要が出てきました。

期日は、まだはっきりと決まっておりませんが、総代の方々には、またご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

花き業界の悲願でもありました、「花きの振興に関する法律」が平成26年6月20日可決成立し、12月1日に施行されました。

これを受けて、農林水産省は「国産花きイノベーション推進事業」として、5億円の予算を計上し、全国の都道府県で消費拡大や産地の活性化等に取り組むこととなり、福岡県も、私どもの生産団体及び市場団体、さらには花商団体、及び行政で組織する「花あふれるふくおか推進協議会」で、平成26年度事業として4,866千円の国の予算を頂き取り組みました。

27年度もさらに強化し、約1,400万円の予算をとり、

1 花き関係者の連携への支援
　福岡県花き産業振興検討会議の開催、技術交流会開催
2 国産花きの強みを活かす生産・供給体制の強化
　園芸資材リサイクルシステムの実証試験を計画しております。
3 花文化展示会の開催
　フラワーフェスティバルの開催
4 花文化と併せた国産花きの情報発信
　香港において、花き文化の展示会を開催
5 学校等での花育体験推進
　小学校における親子フラワーアレンジメント教室、福祉施設を対象とした園芸体験教室の開催を計画しております。

さらには、花き振興法の規定に基づき、「花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針」が平成27年4月10日に公表されました。

振興目標として、10年後の平成37年には、花き産出額6,500億円（平成24年実績3,761億円173％）、輸出額450億円（同86億円523％）、輸入額300億円（同450億円67％）と輸入を減らし、国産花きの振興に力を入れるような計画を掲げ、産業の強化と花き文化の振興を総合的に進めることとしております。

24年度の総代会でご承認いただきました「中期経営計画」は、①経営の基盤強化と健全経営に向けた実践、②消費者（実需者）を起点とした販売戦略の策定・実践、③組合員の経営を支える各事業の取り組み、④花き消費拡大推進事業の確立と大きく4つの柱を立て取り組んで参りましたが、本年度の取り組み状況と、27年度最終年度の取り組みについて、後程担当部署からご報告させていただきますので、よろしくお願い致します。

組合事業として立ち上げました「若者育成事業」は、40歳以下の若者が、後継者、経営者となるための研修会を実施しております。今年度で3年目になり、現在80名（昨年73名）の方が加入されておりますが、全体研修会を年2回、中でもソリマチ会計ソフトによる農業簿記の勉強会を開催致しました。

また、地域研修会として、今年度は、うきは地区、福岡市北崎地区に出向き研修会を開催いたしました。

今年度も地域での研修会を実施いたしますので、その地域での開催には総代の皆様方よりお声掛けをお願いし、多数の方が参加されますようお願いいたします。

さらには、花きの消費拡大推進事業として本年度取り組みました輸出事業は、日本産花きの品目・品種の多さや品質の良さを知って頂くことを目的に実施しました。

香港では、福岡市との共同イベントとして、リッツ・カールトンホテル及びグランドハイアットホテルでの結婚式に福岡市及び福岡県の花を中心にサクラ、モモ等の枝物やバラ、ストック、ダリア等を装飾して、日本産花きの素晴らしさを伝えました。

また、モンコック（旺角　Mong　Kok）にあるフラワーマーケットには、仲卸、花店が80店舗程まとまってあり、この中の小売り店舗内でも切り花及びシンビジウムの鉢物の展示即売を致しました。

いずれも好評であり、本年度も福岡市との協議を致し、取り組むこととしており、輸出事業をすることで、国内の価格安定と海外農産物との競争力を養うことで、組合員の所得が増え、経営が安定するものと考えておりますので、皆様方のご協力をお願いも致します。

また、消費者を起点とした販売戦略の策定・実践については、生産者の品質保証制度の確立として、本年度より、国の事業として「切り花の日持ち性向上対策認証制度」が12月から始まり、当組合としましてこの事業に参画致しました。

日持ちをさせるために、生産者・流通業者・市場・加工業者・花屋さんがそれぞれの立場において、やらなければならない事をルール化し、消費者に花を長く楽しんで頂く事を目的として取り組んでおります。

27年度も、この事業が継続され、リレーフレッシュネスの認証制度の生産部門の認定を、私共の職員がお手伝いをさせて頂きますので、是非、取得していただき、差別化を図って頂きたいと思います。

今年の総代会に2つの特別宣言を上程させて頂きます。

1つは、「TPP交渉における国会決議の遵守を求める特別宣言」になります。

これは、平成25年に国会において議決された、「米、麦、牛肉、豚肉、乳製品、甘味資源作物などの農林水産物の重要品目について除外の対象とする」という方針を遵守し、毅然とした交渉の貫徹を求めるものです。

もう1つは、JAグループの自己改革に関する特別宣言になります。

政府が進めております農協改革は、JAの理事構成見直し、公認会計士監査の義務付け、県中央会の連合会移行、全国中央会の一般社団法人移行など、JAグループがこれまで経験したことのない大転換となります。

しかし、真の農協改革は、JAグループ自らの手によって、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」そして「消費者に対する安全・安心な食料の安定的な供給」を成し得た時にこそ、達成されるものです。

この2つの特別宣言を採択し、今後も組合員皆様の営農を全力でサポートして参りたいと思います。

本日の総代会、長時間となりますが、最後まで宜しくお願いいたしまして、ごあいさつといたします。

よろしくお願いいたします。

議長選任、第9区より永末大介氏

代表理事組合長の原より挨拶

新役員選任

総代会報告

平成27年6月20日の土曜日、午前9時より、第26回福岡県花卉農業協同組合通常総代会を開催いたしました。

総代数243名のうち、本人出席102名、これに代理人出席1名と、議決権行使書61通を合わせて総計164名の出席をいただき、無事に総代会が成立いたしました。

総代のみなさまにおかれましては、農作業等お忙しい中、福岡県内の各地区よりご参加いただきまして誠にありがとうございました。

本年の総代会議長は第9区の北九州・筑豊・京築地区にお願いして選出していただきました。そして、当花卉農協の理事から提出いたしました第1号から第10号までの議案、そして2つの特別宣言につきまして慎重審議していただきました。その結果、すべての議案と特別宣言は賛成多数にて可決となりました。

今年は役員改選の年となっていますことから、役員改選及びそれに付随する議案がありました。候補者の推薦につきましては、1月から各地区にて役員推薦委員の選出を行っていただき、2月に役員推薦会議を招集しました。その後、役員候補者として理事15名、監事3名の推薦をいただき、総代会に議案として提出、無事に可決され就任となりました。

また、議案ではありませんが、国産花きイノベーション推進事業の一環であります、花き日持ち性向上対策実証事業の「日持ち性向上対策品質管理認証制度」につきましては、地区別座談会で、組合員の方々に質問・ご意見等を多くいただき、関心の高さがうかがえました。花卉農協として、組合員への品質管理認証取得の推進及び手続きのサポートに取り組み、消費者へ日持ちのする花きが安心・安定した流通で取引できるよう取り組んでまいります。

「花きの振興に関する法律」が平成26年12月1日に施行され、花き産業への追い風が吹き始めました。これに合わせて組合員みなさまの営農活動の好転を実感することができるように、福岡県花卉農協中期経営計画の3年目の今年度も役職員一丸となり、「組合員・生産者の経営安定化に繋がる販売力の強化」「農業経営支援機能の強化に対応するための組織体制構築と組合員及び職員の人材育成」「花の需要拡大と日本農業の復興をめざした消費者情報の収集と発信」に取り組みます。組合員みなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

平成27年 地区別座談会報告

本年も、通常総代会前の地区別座談会を開催いたしました。

5月22日の金曜日に八女・筑後地区から始まり、6月5日の金曜日に最後となる福岡・粕屋・宗像地区と糸島地区を開催し、すべて無事に終わりました。

座談会当日は、農作業の忙しい時期にもかかわらず、みなさまの貴重な時間を割いて座談会にご出席いただき、誠にありがとうございました。

出席者は総勢258名で、座談会の場では販売事業に関するさまざまな意見、指導事業の予算に関する要望、昨年度に開始した「FacebookJ」に関する助言、輸出事業に関する質問など組合員みなさまの声を多数いただきました。

また、国産花きイノベーション推進事業の一環である「日持ち性向上対策品質管理認証制度」についても多数の質問があり、説明させていただきました。花卉農協として、今後も組合員みなさまの品質管理認証取得の推進及び手続きのサポートに取り組んでまいります。

このほかにも、「重陽の節句」等のPR活動、「組合員数の増減について」、「子会社の事業について」などさまざまな質問と意見を頂戴しました。

これらの意見と要望を踏まえ、福岡県花卉農協中期経営計画の最終年となる平成27年度も、組合員・生産者の生産と営農を支援するため、全力で取り組んでまいります。組合員のみなさまのもとへ職員が立ち寄った際には、ぜひ、意見・情報交換等のご協力をよろしくお願いいたします。

八女地区座談会

福岡・粕屋・宗像地区座談会

筑紫・三井地区座談会

北崎地区座談会

組合員表彰

第26回通常総代会の場におきまして、福岡県花卉農業協同組合褒賞内規に従い、以下の方々を表彰させていただきました。（敬称略）

1. 部会（表彰）
キク部会：井本　正
カーネーション部会：楢崎　武人
バラ部会：高田　重成
球根部会：幸田　福男
一般草花部会：山下　勝一
花木部会：（有）グリーンハート安田花卉
鉢物部会：青木　広行
洋ラン部会：柴田　知城
福岡生花仲買組合：金川　光喜
支所切り花部会：花田　延喜

2. 地区（表彰）
第1区：高杢　義邦
第2区：南里　優
第3区：平野　信幸
第4区：梅本　輝幸
第5区：永利　茂信
第6区：井上　義隆
第7区：西岡　良一
第8区：岩崎　通孝
第9区：久保山　芳文

3. 退任専門部会部会長
キク部会：井上　正孝
カーネーション部会：森内　正徳
バラ部会：宗　清彦
一般草花部会：高橋　正幸
球根部会：石井　秀樹
鉢物部会：龍　孝浩
洋ラン部会：柴田　知城
支所キク部会：山本　隆
支所鉢物部会：牧村　好夫

4. 生産者団体
北崎電照菊部会

5. 買参人
福岡花市場：（有）花千里
北九州花市場：癒しの館　本城　崇匡

6. 退任役員
井上　茂之
小河内　一好
鬼木　正光
重松　光廣
早川　信孝

生産者団体表彰　北崎電照菊部会様

退任された専門部会長へ感謝状
山本隆様

地区表彰　西岡良一様

部会表彰　井本正様